

令和7年度金沢大学防災訓練〔宝町・鶴間キャンパス〕

10月14日（火）12:00～12:40〔避難訓練は12:00～12:15〕

◆目的

- ・大規模地震時における避難の心構えを習得するとともに、学生・教職員の日頃の防災意識の向上を図る。
- ・被害を最小限に抑えるための組織的な活動を確認する。

◆対象

学生・教職員

◆想定

金沢市で震度6強を観測する地震が発生、緊急地震速報が一斉放送にて発令され、10秒後に地震発生（約1分間揺れる）。ライフライン及び公共交通機関は地震発生直後に全て停止するものの非常用電源によりネットワーク通信網は確保できている。

◆訓練内容

- ・学生・教職員の一斉避難と指定避難場所への移動
- ・災害対策本部の編成及び活動訓練、並びに指揮命令系統の確認
- ・自衛消防組織の編成及び活動訓練
- ・C-SIREN 訓練

◆避難数の確認方法

数取器等で確認

宝町・鶴間キャンパスの訓練内容

避 難 訓 練	対象者 部局長，教職員，学生等	
	12:00 12:01	防災訓練開始の放送を合図に，1分間，安全な場所で身の安全確保 避難誘導班（事務職員）の指示に従って避難場所へ移動 避難場所で整列・待機
	12:15頃	防災管理者等の訓練終了のアナウンス ⇒ 解散

災 害 対 策 本 部 と 自 衛 消 防 隊 の 活 動 訓 練	災害対策本部と自衛消防隊の活動訓練	
	12:00	防災訓練開始の放送を合図に，1分間，机の下等にかくれ安全確保
	12:02	学長は，災害対策本部副本部長に対し，災害対策本部の設置と，各構成員に対し業務遂行を命ずるよう指示
	12:03	副本部長（総務・財務・施設担当理事）は，防災管理者を通じて，部局長等（災害対策本部構成員）及び自衛消防隊に業務遂行を指示
	12:04	部局長等は，自衛消防隊と連携し，避難誘導，情報収集，応急措置等の活動を開始
	12:04頃	初期消火と同時に消防署に通報
	12:15までに	自衛消防隊長は，各班からの報告を受け避難者数等を確認し，自衛消防本部隊長を通じて防災管理者に報告
	12:15頃	防災管理者は，被災状況・避難状況等を災害対策副本部長（学長）に報告 避難者に対し，訓練終了をアナウンス
12:35頃まで	金沢中央消防署による講評（未定）	

避難場所

宝町地区：十全講堂前〔プロムナード〕（晴天時）
十全講堂ホール内（雨天時）

鶴間地区：保健学類1号館前駐車場（晴天時）
保健学類体育館（雨天時）